

流行しやすい感染症



- ☆保育園は、たくさん子どもたちが集まる施設です。感染拡大を防ぐため、体調がおかしいと思ったら早めの受診をお勧めします。
- ☆下記のような感染症に罹患した場合は、医師からの登園許可証をお願いします。
- ☆登園してもよい判断を、医師にお聞きください。

病名	主な症状	潜伏期間	登園のめやす
インフルエンザ	高熱、倦怠感、食欲不振、関節痛+D9:M43、筋肉痛、咽頭痛、咳、鼻水、くしゃみ	1日～4日	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで。
感染性胃腸炎 (ノロウイルス・アデノウイルス・ロタウイルス)	嘔吐、下痢、腹痛、発熱、咽頭痛、脱水、目の充血	半日～3日	症状が治まり、普段の食事がとれるようになるまで。
水痘 (水ぼうそう)	赤い発しんが顔や頭部に現れやがて全身に広がる、水疱	14日～16日	すべての発しんがかさぶたになるまで。
手足口病	手足の末端やおしりや口腔粘膜に水疱性発しん、発熱、喉の痛み	3日～6日	熱がなく、普段の食事がとれるようになるまで。
RSウイルス感染症	発熱、咳、鼻水	4日～6日	呼吸器症状がなくなり、全身状態が良くなるまで。
風しん (三日ばしか)	赤い発しんが全身に現れ3日で消える、発熱、リンパの腫れ、倦怠感、充血	16日～18日	発しんがなくなるまで。
溶連菌感染症	発熱、いちご舌、赤い発しん、化膿、喉の痛み	2日～5日	抗菌薬内服後、24時間～48時間が経過するまで。
マイコプラズマ肺炎	咳が続く、発熱、頭痛、中耳炎	2～3週間	発熱や激しい咳が治まるまで。
ヘルパンギーナ	高熱、喉に水疱、喉の痛み	3日～6日	熱がなく、普段の食事がとれるようになるまで。
伝染性膿痂しん (とびひ)	虫刺されや湿しんなどを痒くて引っかくことで、水ぶくれの病変がとびひする。	2日～10日	外用薬で処理し、とびひ部分をガーゼで覆い、触れないようにする。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発熱、唾液腺の腫れ (たいてい左右腫れるが、片側だけの場合もある)	16日～18日	膨張が現れてから5日経過し、かつ全身状態が良くなるまで。
咽頭結膜熱 (プール熱)	高熱、喉の痛み、目やに、充血	2日～14日	主な症状がなくなってから2日を経過するまで。
麻疹 (はしか)	高熱、咳、鼻水、目やに、充血、一旦解熱し再び高熱、コプリック斑、顔や頸部に赤い発しん	8日～12日	解熱後3日を経過するまで。
流行性角結膜炎 (はやり目)	流涙、かゆみ、目の充血	5日～12日	充血がなく、症状が治まるまで。
ヒトメタニューモウイルス感染症	熱が続く(4～5日)、咳、鼻水、喘鳴	3日～6日	症状が安定し、全身状態が良くなるまで。
伝染性紅斑 (りんご病)	発熱、倦怠感、頬部に赤い発しん、頭痛	4日～14日	全身状態が良くなるまで。
突発性発疹	生後6カ～2歳によくみられる。熱が3日程度続いた後解熱するとともに紅斑、熱性けいれん、脳炎、脳症、肝炎	9日～10日	解熱し、機嫌が良く、全身状態が良くなるまで。